

JTBグループ
OB・OG会
東北支部ニュース

たより

発行所 BOB会東北支部
〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-6-1
仙台第一生命タワービル8階
発行人 畠山 廣
編集人 千葉 幸洋

2026年「新春懇親会」開催のお知らせ

◇期日：2026年2月5日(木) 12:30～14:30

◇場所：ホテルANAホリデイイン仙台 TEL022-256-5111
仙台市若林区新寺1-4-1 (仙台駅東口より徒歩6分)

◇会費：6,000円

◇申込み先：阿部善幸 理事 TEL(携帯) 090-7333-7392

(親睦担当)：三浦均副支部長 TEL(携帯) 090-4041-3954

申込締切：2026年1月30日(金)

注) 2026年新春懇親会は、年間計画では2/9(月)でしたが、「日本の旬東北キックオフミーティング」開催日となった為、日程変更をしています。

定例理事会の開催

1 日時・場所：12月5日(金) JTB 8階会議室

2 参加者：支部長・三浦・千葉副支部長、理事7名、幹事 計11名

3 議題

<支部長挨拶要旨>

先日(12/2)本部理事会及び山北社長懇談会に出席致しました。先ず本部理事会では、BOB新聞の継続が議題となり、経費的な面や登場人物の確保が困難になっている事から2026年度で廃止する方向が確認されました。また、本部ホームページの改修については予定通り、2026年4月1日カットオーバーで進んでいます。その後の、山北社長との懇談会では、JTB中間決算の報告があり、売上高では5310億円(前年比102.5%)、営業利益では51億円(前年比109.4%)と順調に推移しています。また、天王洲から汐留への本社ビル移転は、2026年5月完了(GWに引越し)との話がありました。

<JTBより情報要旨：佐藤大輔 人事チームマネージャー(東北統括)>

JTBグループ2026年中間期連結決算概要について共有します。JTBグループとして旅行全般で前年を越え、特に訪日旅行、グローバル旅行が大きく牽引し、旅行以外ではMeetings & Events、ビジネストラベルも計画を大きく上回る伸びを示しました。主にツーリズム事業では法人領域は前年実績を大きく上回る水準を達成しました。また、2026年3月開催のWorld Baseball Classic公式ホスピタリティ&トラベルプログラムの企画・運営・販売権利を獲得し、スポーツ・エンタテイメントビジネスの強化を推進しました。個人領域は、「大阪・関西万博」JUNGLIA OKINAWAなど話題性のあるトピックスを活用した体験価値の高い商品を展開し、チャネル横断での顧客対応環境整備やアプリ・デジ

タル機能拡充で顧客体験（CX）の向上を図るとともに、プレミアム会員特典強化で顧客関係を深めました。なお先般、グローバル事業展開とビジネスモデル変革の加速を目指し、ツーリズム業界におけるB2Bメディア最大手企業であるNorthstar Travel Group社の株式譲受に関する投資判断を行いました。

（1）協議事項

① 2026年度主な行事の進め方について

- ・通常総会開催日〔2026年7月9日(木)〕の決定。今年度と同様に、懇話会は4月と12月として、8月は酷暑のため開催しない。尚、10月はセミナー・サロン方式の懇話とする。
- ・定例例理事会（8月は電磁的開催）、拡大理事会、B O B サロン作品展、たより発送日などの日程を決定した。
- ・また、三浦副支部長よりクラブ愛好会を補完する「小さな旅（グルメツアー）」の提案が3コースあり、次年度の主な行事として了承された。2026年度の年間計画カレンダーに盛り込むとともに、たより・メルマガで会員に告知していく。

② 2026年新春懇親会の会場・運営方及び役割分担について

新春懇親会は、2026年2月5日（木）にANAホリディイン仙台で開催、参加費用は6,000円で決定した。同時に、新春懇親会の開催方、事前準備、役割分担について確認した。

（2）報告事項

①お客様紹介運動実績（別記） ②会員動向（別記）

③第3回本部ホームページ改修委員会の報告について

木幡理事より「本部テストサイト、支部テストサイト」の具体的なイメージについて報告があった。併せて、東北支部の記事作成と掲載については、複数の担当者を決めて運営していく必要性があるとの説明があった。

④ JTBグループ応援運動の各支部上期実績について

2026年度上期については、全国的に応援運動実績が伸び悩んだ。（旅行部門前年比50%・ギフト部門前年比75%）東北支部も、旅行部門（前年比23%）は、前年の大型紹介の反動があり、ギフト部門（前年比77%）は、実額で九州と共に100万以下で低迷した。

会員の動向

◇新入会員 鳴海 正昭 さん 青森県弘前市在住 11月7日再入会

◇計 報 若林 秀敏 さん 仙台市宮城野区 10月14日ご逝去
遠藤 弘志 さん 福島県福島市 10月22日ご逝去

◇会員状況 東北支部会員 220名（男性 178名、女性 42名）

[2025年11月30日現在]

支部活動の動向

☆10月 3日(金) 山形べにばな会「芋煮会」（山形市内）：支部長

☆10月15日(水) たより発送作業：支部長、千葉副支部長、木幡・河越・浅利・佐藤恵美各理事

☆10月17日(金) 故若林秀俊さん告別式（仙台市若林区）：支部長他

☆11月11日(火) 秋田こまち会 「秋田内陸縦貫鉄道に乗って長峰さんを応援する会」
：（打当温泉マタギの湯）：支部長

☆11月19日(水) 福島しゃくなげ会地区懇話会（東山温泉 御宿東鳳）：支部長

☆12月 2日(火) 本部第3回理事会・山北社長懇談会（天王洲）：支部長

J T B と の 連 携 (JTB グループ応援運動)

JTB グループ応援運動の 10 月分までの実績が確定致しました。旅行部門は、10 月累計の前年同期比では、件数で 53%、人員で 44%、取扱額で 26% と残念ながら低調に推移しております。

これは、前年度は多人数の国内団体や高額の海外旅行が多かった事もありますが、この 10 月には旅物語海外等もあり、やや復調の兆しが見られます。

ナイスギフト部門は、10 月累計の前年同期比では、件数では 82% ですが、紹介額では 10 月の佐藤克夫さんの一人で 800 千の取扱いが大きく貢献し、111% と前年を越える事が出来ました。「おせちの鉄人」については、10 月累計 9 件と好調な出足となっております。

今後とも、JTB の旅行部門への支援・協力と、支部財政向上のためにも、1 件でも多く、皆様方の出来る限りのご協力を是非お願い致します。正に「積み重ねこそ力」です。

※P15 に申請用紹介シートを掲載しております。コピー又は切り取りご利用ください。

◇ 2025 年度 JTB グループ応援運動実績 (9・10 月分)

単位：千円

	国内旅行			海外旅行			取扱合計			前年比
	件数	人員	金額	件数	人員	金額	件数	人員	金額	
9 月分	1	3	51				1	3	51	27%
10 月分	1	5	129	1	1	432	2	6	561	18%
年度累計	17	86	1, 838	3	5	2, 197	20	91	4, 035	44%

9・10 月分のご紹介者は、佐藤敏彦、庄司眞理子（旅物語海外）、安部光一さん、以上 3 名（3 件）の皆さまでした。ご協力誠にありがとうございました。

◇ 2025 年度ナイスギフト取扱実績

9月分 取扱3件 取扱額 142, 260円（前年比127%）

10月分 取扱11件 取扱額 1, 043, 082円（前年比178%）

年度累計（4～10月分）取扱件数22件（前年比82%）取扱額1, 941, 342円（前年比111%）

9・10月分のギフト部門のご紹介者は、

- (1) ナイスギフトは、佐藤克夫、野呂昭光、南洞穏、藏俣恭子、BOB会さん以上5名（5件）の皆さまでした。
- (2) 「おせちの鉄人」は、富永幹男（4件）、高橋翁、太田和子、鈴木正利、安部光一、佐藤克夫さんの 6名（9件）の皆さまでした。

ご協力誠にありがとうございました。

◇ WEB予約国内旅行紹介者（るるぶトラベル、旅物語等）

*WEB手配実績については、9月出発分はなし、10月出発分は齊藤修さんに1件16, 440円の手配をしていただきました。2025 年度年間累計では、現在 2 名の方より 2 件、1 2 2, 0 4 0 円の実績です。（WEB手配は販売協力金の対象外ですが、JTBへの協力として実績把握をしております。WEB手配は本部ホームページの東北支部https://jtbob.com/jtbhp/form/bob_jtb/ よりお申し込み下さい。手配にはBOB会員番号が必要です。不明の方は各地域幹事へお問い合わせ願います。）

◇ WEB予約「おせちの鉄人」

10月にWEB予約第1号として、佐藤恵美さんに1件手配して頂きました（販売協力金対象外）

※ 他にWEB手配の実績ある方は、把握したいので、阿部善幸理事までお知らせ願います。

（携帯 090-7333-7392 ）

懇話会の開催

◇12月5日(金)「12月忘年・懇話会」を仙台駅前「和食波奈仙台店」にて開催しました。

昨日の夜から今年初めての積雪もありすっかり冬に突入したなか、19名の会員が集合して、三浦副支部長の司会で始まり、畠山支部長の挨拶、齊藤修会員の乾杯音頭で始まりました。



<畠山支部長挨拶>



<齊藤修会員の乾杯発声>



各テーブルでいつもの健康の話題、次年度へ 向けての話等々、話が盛り上がり楽しい実りある懇話会になりました。予定時間に前田健二顧問の盛大に1本〆にて今年の懇話会を終了しました。

寒い中参加いただいた会員の皆様、ありがとうございました。



<参加者>計19名 (順不同・敬称略)

櫻井勝男、前田健二、佐藤勇一、渡辺仁美、
佐藤茂雄、佐藤充、三浦源幸、齊藤修、
高橋健治、若生勝芳、畠山廣、千葉幸洋、
三浦均、阿部善幸、中鉢孝男、木幡信清、
浅利保、佐藤恵美、南洞稔

<前田健二顧問による中締め挨拶>

次回は、2026年「新春懇親会」ですので、多くの皆様のご参加をお待ちしております

クラブ活動

◇ 歩こう会 申し込み・問合せは 090-8928-7610 中鉢孝男理事へ

☆ 11/12に設定しました「ニッカウヰスキー工場見学&鳳鳴四十八滝巡り」は残念ながら人数が集まらず中止に致しました。今年の催行がゼロになり、計画段階での曜日の設定又は会員の高齢化等、検討時期に来ていると思われます。主な会員の方から御意見を聞く会を検討すると共に会員皆様のご意見を募集したいと思います。

◇ カラオケ会 申し込み・問合せは 090-7333-7392 阿部善幸理事へ

☆カラオケ愛唱会 11月27日(木)開催

年末の忘年企画として募集しましたが、皆さん体調やその他用事が重なり、残念ながら少数精銳(笑)の3名で実施致しました。

今回は、10月に逝去した元支部長の若林秀敏さんが、「カラオケ会」をこよなく愛し、参加し育ててくれた事や、三浦さんがかつて団旅東北支店で一緒に勤務した事、阿部は昭和44年入社同期会の仲間である事などもあり、追悼の場として、様々な楽曲を献歌致しました。

三浦さんは魂の籠った熱唱の7曲、高橋さんは北島三郎の曲を中心にじっくりと9曲、阿部は故若林さんの懐メロ愛唱歌を中心に9曲、3名でフルコーラス全25曲を捧げました。

また、面白かった事も有りました。高橋さんの歌った「亘理の冬」と、阿部の「秋保の宿」を連続して歌いましたが、ミュージックビデオ(MV)が全く同じ映像で、仙台市内・松島海岸・塩釜神社の風景ばかりで、「亘理」も「秋保」も全くゼロで、がっかりもし、お互いに慰め合う次第となりました。それでも3人だけなので、順番の回って來るのがかなり早いので、体力勝負の巻でした。(笑)

(阿部善幸記)

<参加者> 三浦均、高橋健治、阿部善幸 3名

☆次回定例会予定

令和8年1月29日(木) 13:00~16:00 仙台駅前カラオケ館名掛丁店にて 会費1,000円
新年歌い初めはいかがでしょうか。初参加、久し振りの方大歓迎です。

お早めに申込下さい!

◇ ゴルフ愛好会 申し込み・問合せは 090-6789-9511 木幡信清理事へ

Mail : n_kohata1122@outlook.jp

☆10月21日(火)第9回コンペ「グレート仙台カントリークラブ」にて開催

大分気温も下がり朝の気温は最低7度しつかり秋の気配、日中は日も差し前回に続きゴルフ日和となりました。今回の優勝争いは誰が優勝か混沌とした状況で、後半スコアーを崩すプレーヤーも出て、終始安定したスコアでプレイした渡辺仁美さんが2回目の優勝を勝ち取りました。又準優勝した高橋翁さんが膝の故障より復帰第2戦目で故障前のスコアを取り戻し、みごと準優勝となりました。

第9回成績及び参加者(7名) ハンディキャップ戦

優 勝 渡辺 仁美 (G 9 2 H 1 7 N 7 5)

準優勝 高橋 翁 (G 8 9 H 1 3 N 7 6)

3 位 若生 勝芳 (G 8 5 H 6 N 7 9)

(他参加者) 小幡 紀夫 木幡 信清 中鉢 孝男 他準会員1名

☆11月18日(火)第10回コンペ「仙台ヒルズゴルフクラブ」にて開催

前日より寒冷前線が通過し山間部は雪が降る状況で、スタート時は気温5度小雨降る模様、午後は日差しも出るが北風強く12月中旬頃の気候でしたが、プレイの方は皆さん元気に熱くプレイしました。今回の優勝は終始安定スコアで杉山重己さんがダントツ今季2度目の優勝を成し遂げました。準優勝はネット同スコアで若生勝芳さん、惜しくも年齢にて前回優勝の渡辺仁美さんが3位となりました



第10回成績及び参加者（10名）ハンディキャップ戦

優 勝 杉山 重己 (G 84 H 14 N 70)

準優勝 若生 勝芳 (G 84 H 6 N 78)

3 位 渡辺 仁美 (G 92 H 14 N 78)

(他参加者) 高橋 翁 小幡 紀夫 佐藤 茂雄 千葉 幸洋 中鉢 孝男 木幡 信清

他準会員 1名

今年度は12月7日開催をもって今年度は終了致します。

◇【新設】パークゴルフ愛好会 申込み・問合せは、090-8928-7610 中鉢理事へ

10/16は雨模様で事前に中止を決定しました。残念です。

11/20は参加人数が少なかった為（2名）中止に致しました。

今年度最後の開催は12/18（木）大衡村タカカツ万葉パークゴルフ場で開催します。

◇ 麻雀愛好会 申し込み・問合せは 090-7116-4131 河越和夫理事へ

☆月例会の報告(毎月第三土曜日開催中・・・1月と7月の第三土曜日は麻雀大会 開催日)

10月18日（土）参加者4名に至らず、残念ながら休会

11月15日（土）<参加者> 齊藤 修・小林 誠・千葉幸洋・河越和夫

☆「新春麻雀大会」のご案内

日 時 : 2026年1月17日（土） 12:45 集合 会費 1,500円

場 所 : グランド麻雀ホール「藤」 022-227-1733

仙台市営地下鉄東西線「青葉通一番町」駅 南1出口 徒歩2分

新春麻雀大会参加者募集中！（締切り：1月7日）

久しぶりの方も大歓迎 !! お気軽に申し込み下さい。
麻雀月例会は毎月第三土曜日 10 時 30 分から一番町のグランド麻雀ホール「藤」にて開催中 !

◇ けやき会（俳句会） 申し込み・問合せは 022-244-5943F 代表の小山会長

または 022-376-4060F 幹事の石黒会員へ

第 217 回 令和 7 年 10 月 20 日（月）の通信句会より

・小山 あきお	手作りの石の箸置き初さんま	季語—初さんま—秋
・紙谷 団塊人	トロッコの列車吹き抜く秋の風	季語—秋の風—秋
・清水 孝	茶屋裏の落鮎跳ねる最上川	季語—落鮎—秋
・石黒 秀策	大皿の鯛の刺身や 新走 あらばしり	季語—新走—秋

第 218 回 令和 7 年 11 月 20 （木）の通信句会より

多賀城址		
・小山 あきお	南門を跨ぐ一步や雁渡し	季語—雁渡し—秋
・紙谷 団塊人	笑 内 駅に並ぶは案山子かな おかしない	季語—案山子—秋
・清水 孝	柿挽ぎの脚立は土の奥深く	季語—柿—秋
・石黒 秀策	朝日差す摘みし冬菜の青々と	季語—冬菜—冬

年間予定は、毎月第二火曜日を予定しております。

現在はコロナの関係で通信句会としております。

◇ パソコン教室 申し込み・問合せは 080-5578-5920 畠山支部長へ

パソコン教室は、毎月 1 回 第 3 火曜日 11:00~13:00 JTB 会議室（8 階）で開催します。

（10/21）第 105 回パソコン教室 JTB 会議室 13:00~15:00

<参加者> 佐藤光秋、阿部善幸、小原 孝、

講師：片平安之 事務局：畠山 廣、佐藤恵美 6 名

（11/18）第 106 回パソコン教室 JTB 会議室 11:00~13:00

<参加者> 佐藤光秋、阿部善幸、小原 孝、

講師：片平安之 事務局：畠山 廣、佐藤恵美 6 名

<次回予定> 1/20 (火) JTB 会議室（8 階） 11:00~13:00

※パソコンをもっと上手になりたい方、パソコン操作でお困りの方、是非ご相談下さい。

1月17日(月)山形県天童市「竹蔵蕎麦やま竹」と「天童広重美術館」を訪ねました

「蕎麦愛好会」11月例会は、17日(月)天童市の「竹蔵蕎麦やま竹」を訪ねました。「やま竹」は、旧国道13号線沿いにあって、昔の呉服屋さんを改装した非常に趣のある建物です。今回の参加者は、仙台から6名、亘理から1名、福島から2名、そして地元山形から3名の12名です。お店は予約が出来ないのですが、幸いにも一番乗りで、奥の席と一緒に座る事が出来、注文した「天せいろ」を待ちます。天婦羅は、天使の海老と穴子、それに野菜はインゲン、蓮根、茄子、椎茸等で熱々でカラッと揚がっていて大変美味しかったです。お蕎麦は、石臼挽自家製粉の九一そばで、極細の蕎麦ですが、コシがあって歯ごたえも良い大変上品な蕎麦でした。皆さんも大満足の様子でした。玄関前で集合写真を撮ってから、次の目的地



「天童広重美術館」に移動しました。



「天童広重美術館」は、現在特別企画展「浮世絵をよむ」が開催中で、江戸時代の庶民が「義経」や「忠臣蔵」、「東海道中膝栗毛」等の芝居や絵本に夢中になっていた事が分かる展示内容になっています。今回は、梅澤副館長に約1時間あまり常設展示と特別展も合わせて詳しく説明を頂きました。見学が終わってからは、1階のレストランで珈琲タイム。ここで、福島、亘理、山形の皆さんともお別れして、仙台組は途中東根の「よってけボボラ」で買い物を楽しんでから仙台に戻りました。

【参加者】 12名<敬称略>

(福島) 鈴木正利ご夫妻、(山形) 佐藤利喜弥、金子美智子、佐藤敏彦、(亘理) 高橋健治

(仙台) 若生勝芳、渡辺武郎、齊藤 修、前田健二、畠山 廣、佐藤恵美

※次回例会は、1月19日(月)仙台市宮城野区大和町「一翠庵」での開催予定です。

【B O B 蕎麦愛好会事務局】畠山 廣、佐藤恵美

地域部会だより

◇山形べにばな会 活動報告

10月3日（金）「芋煮会」を山形市内にて開催しました

山形べにばな会の恒例行事であります「芋煮会」を10月3日(金)に「薪火とお野菜SHOTOEN（パレスグランデール内）」で開催しました。

当日は庄内から3名、米沢から1名、山形から5名、それに仙台から畠山支部長が参加され総勢10名の参加でした。ここにお勤めの酒井さんの司会で、幹事佐藤敏彦の挨拶、次いで畠山支部長から挨拶を頂いた後、今回初めて参加の鈴木由美さんより自己紹介を頂き、佐藤利喜弥さんの乾杯のご発声で開宴となりました。今回の料理は先付で始まり、メイン料理の「山形芋煮」は土鍋で特別に作っていただきました。魚介料理、お野菜プレート、デザート、食後の飲み物をいただきながら秋の味覚を満喫しました。大変美味しく殆どの方が芋煮のお代わりをしていました。

終盤、堀野さんの中締めでお開きとなりました。今回は天気に恵まれ充実した1日を過ごす事が出来ました。次回は来年初夏に庄内酒田で開催を予定しています。今回の開催にあたり大変素晴らしい場所を提供いただいた酒井さんに感謝致します。（佐藤敏彦：記）



<参加者> 10名

左側から：畠山 廣、鈴木由美、佐藤利喜弥、伊藤美代子、堀野秀子、金子美智子、
堀 保子、横山せん、佐藤敏彦、酒井香奈子

◇秋田こまち会 活動報告

11月11日（火）「秋田内陸縦貫鉄道に乗って長峰さんを応援する会」を開催

秋田内陸縦貫鉄道の新社長に就任した長峰英雄さん（前JTB旅ホ連東北支部連合会事務局長）を応援する会が、11月11日（火）阿仁町「打当（うとう）温泉マタギの湯」で地元秋田こまち会とBOB会有志の参加で開催されました。

当日は、角館駅に集合して内陸線で約1時間の阿仁マタギ駅まで乗車しましたが、2両編成の普通列車は殆どが台湾からのお客様で満席になる盛況振りでした。また、沿線車窓からは8月豪雨災害の爪痕も随所で見られました。現在は全線開通しておりますが、復旧工事関係者の苦労が偲ばれました。マタギの湯でゆっくり入浴して疲れを流した後はお楽しみの会食です。幹事浅利の進行で、先ずは「秋田こまち会」を代表して野呂さんから歓迎の挨拶をいただき、次に畠山支部長から挨拶と乾杯のご発声で会食が始まりました。落ち着いた頃、長峰社長から近況も含めて挨拶をいただきました。突然の人事発令に驚いた事、8月には豪雨で運休が続いた事、インバウンドで沢山の外国人観光客が来ている事、イベント列車が大好評である事などの話がありました。着任後まだ数ヶ月ですが、会社の事や地域の事それと行政との関係について知識の多さに驚かされました。社長は単身赴任だそうですが、列車通勤の為か規則正しい生活が出来ているとの事で安心しました。懇親会は、宿名物の「熊鍋」や「岩魚の塩焼き」それに地元の山菜など里山の幸が並びました。それに宿自慢の「どぶろく（濁酒）」の提供が一人一合づつあり、さすがマタギの里らしいお料理とお酒に大満足でした。話題も途切れる事が無く二時間の宴会があつという間でした。最後に、参加者を代表して杉山さんから社長へ記念品が贈呈され、佐藤茂雄さんの中締めでお開きとなりました。会食後は、部屋に集まり地酒を飲みながら、社長を囲んで内陸線の将来や、地域の観光開発、インバウンド対応の話など話題は尽きませんでした。長峰新社長には健康に留意いただき内陸線・沿線地域の発展に貢献頂きたいと思います。（浅利保：記）



<参加者> 8名

前列左から：畠山 廣、長峰英雄新社長、佐藤茂雄、野呂昭光

後列左から：杉山重己、浅利 保、松岡宏二、袴田鉄廣、

◇福島しゃくなげ会 活動報告

11月19日（水）「懇話会」を東山温泉「御宿東鳳」で開催しました

福島地区B.O.B会の「しゃくなげ会懇話会」は今年度、会津地区担当で実施しました。会津と言えば東山温泉という事で、御宿東鳳で11/19(水)から1泊2日で開催しました。当日の参加者は来賓含めて総勢18名。当日は15時にチェックインし、全体写真を撮影してから宴会開始となりました。先ずは来賓の畠山支部長、福島支店長の堀内氏、しゃくなげ会理事の須田氏よりご挨拶を戴いた後、前年度開催地の小関孝雄氏のご発声で宴会に入りました。酒も程よく回り始めた頃、本日のメインイベントの『あみだくじ』を行いました。景品は2026年度のカレンダーから日本酒、商品券など多種多様な品々を数多く準備したので、大変な盛り上がりでした。会食中は近

況報告と参加者がほぼ後期高齢者なので、どうしても話は昨年同様に健康についての話と、今開催中の大相撲秋場所の様でした。

話に夢中になっていたらあつという間に「2時間の飲み放題」終了の時間が来てしまいました。来年度は福島での開催なので、それまではお互い健康に十分気を付けて過ごし、再会することを約束して宴会場を後にしました。その後、各部屋では二次会で更に盛り上がった部屋もあったようです。それでも次の日の朝には全員爽やかな笑顔で挨拶を交わし、朝食後流れ解散しました。

(五十嵐：記)



<参加者> 18名

(会津若松) 小林孝雄・武美子、高橋 信、山浦賢治、五十嵐伸一、菅野淑子、沼田弘之、鈴木賢次

(福島) 鈴木正利・美智子、須田幹雄、

(郡山) 鈴木喜雄、増子邦夫、小関孝雄、恵本一雄、富永幹男

(来賓) JTB堀内紀孝福島支店長、畠山廣支部長

◇岩手やまびこ会 活動報告

11月30日（日）～12月1日（月）地区懇話会（つなぎ温泉愛真館）を開催

今年の懇話会は7名のみの参加でしたが、従来個室宴会場での夕食スタイルでしたが、バイキングを選びました。又ドリンクインクルーシブなのでこれも魅力の一つでした。風呂上がりに、夕食会場で、フロント脇のドリンクコーナーで、部屋への持ち帰りも可なので、色々な場所で自分の好みに合わせて、生ビール・日本酒・焼酎・ワイン・ソフトドリンク・コーヒー等が飲み放題です。カラオケも無料（相席になります）なので、何としても歌いたいとの執念で終了時間まで粘った方（Tさん）がいましたよ!!

飲み会ばかりではありませんよ、懇話会ですのでこれから行事開催の方向性など、きちんと話し合いもしましたからね。

5月の「西和賀ワラビ狩り」、盛岡での「ランチ会」等詳細は後日発表します。

「やまびこ会」も限られたメンバーでの活動ですが、「ともかく集まりましょう！」「おしゃべりをしましょう！」「元気で又逢いましょう!!」で解散いたしました。 南洞：記



〈参加者名〉 前列左から：古館裕治・南洞稔・藤澤道男
後列左から：平塚正隆・高橋正行・中村厚夫・阿部文憲

10/4(金)懇話会[サロン形式]にての講演会開催報告(内容抜粋)

演題： 「東北のインバウンド及び受入態勢の現況」
講師： (一社) 東北観光推進機構 地域戦略部長 佐藤一彦氏

1. イントロダクション

(1) 東北観光推進機構について

人数：30名、構成：プロパー2名、各自治体及び各社からの出向

【これまでの主な成果】

① 台湾における東北PRイベント「日本東北遊楽日」の継続実施

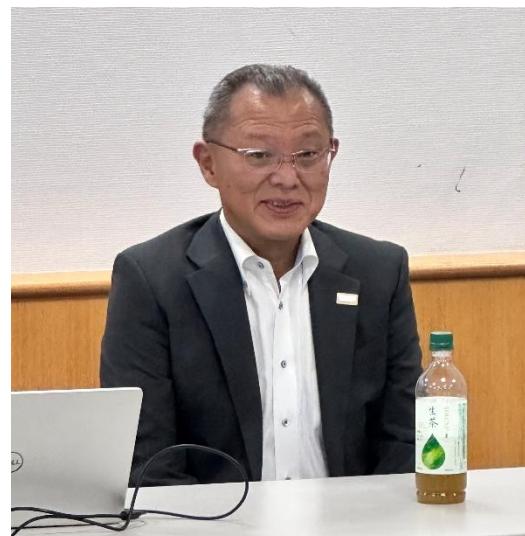
2014年から毎年12月に台北で開催、2016年以降毎年来場者が10万人を集めるイベントに成長した。→台湾から「観光貢献賞」を受賞

② 海外有力メディアの掲載

コロナ禍前の2019年には、旅行ガイドブック「ロンリープラネット」や「ナショナルジオグラフィック」に東北が掲載された。また、2023年にはニューヨークタイムズで盛岡市が選出され、インバウンド増加のきっかけとなった。

(2) 2025年度上期の実施事業の紹介

① 大阪・関西万博における東北プロモーション事業



万博会場内 EXPO アリーナ「Matsuri」にて、「東北 四季の彩り＆東北縛まつり」を 2025 年 6 月 13 日（金）～15 日（日）に開催いたしました。3 日間で 5 万 4 千人が来場し、東北への誘客を促進する機会となりました。

2. 東北のインバウンドの状況について

（1）東北の外国人宿泊者数の現況

① 2024 年度までの推移

- ・コロナ禍後順調に回復し、2024 年は東北 6 県で 208 万人泊（2019 年比 124%）を達成した。[コロナ前の 2019 年は 168 万人]

② 2025 年度の推移

- ・7 月累計の東北全体の対前年伸率は 127.9% と全国の 117.6% を超えており、徐々に全国の伸びに追いついている
- ・訪日国の構成比はコロナ禍前と大きな変化はなし

（2）東北への航空便の就航状況

- ・仙台空港の就航便数は、2019 年週 56 便 → 2025 年夏季ダイヤ 58 便と回復
- ・中国路線は座席数減少しているが、旅客数は増加
- ・構成としては、FIT80～90%、団体 20～10% と個人旅行型の傾向が顕著
- ・12 月からバンコク路線復活エアアジア X 週 4 日（月・水・金・日）
機材は A330 で席数 335 席、現在、片道@19,990 円～

【国内宿泊者数の推移】

- ・2024 年で 2019 年比 91.3%、3,017 万人泊にとどまる。人口減少が影響大
- ・国内宿泊は月別でも 2019 年の上回る月はなし
- ・外国人と日本人を積算した宿泊数は、日本全体ではコロナ前を越えているが、東北はまだ未達。インバウンドの伸びも少ないが、国内宿泊者数の減少が大きく影響。

3. 東北観光DMPについて

（1）東北観光DMPの紹介

スマホの G P S データにより、空港の訪問数等の分析が可能なツール
全体の 37.1% が仙台空港利用、東北の 76.4% が仙台空港利用

（2）動態分析の概要紹介

仙台空港からの訪問箇所は 2019 年 39 箇所 → 2024 年 96 箇所に増加
個人旅行の増加に伴い、広域にわたって観光している様子が伺える



4. 受入態勢の現況について

（1）受入態勢に係る東北観光推進機構の取組紹介

① 連泊滞在促進～Base ! TOHOKU

東北を連泊により滞在型で楽しんでもらいたい
旅行形態も連泊型でゆっくり回る形態が増加傾向

② 滞在周遊促進 東北ドライブルート

東北に滞在して広域に楽しんでもらうための手段としてレンタカーは有用

訪日客のレンタカー貸出実績は年々増加傾向、貸出場所は宮城と青森が多い

③ 滞在促進 高付加価値コンテンツ造成事業

滞在を楽しんでもらうためには、コンテンツが重要。消費を増やすためにも高付加価値なコンテンツを発掘している。仙台空港発着ヘリ旅や大曲の花火体験等販売実績も出てきている

④ 人材育成 ガイド育成事業

新たなプレイヤーの出現

滞在して楽しんでもらうためには多言語案内ができるガイド育成が欠かせない
東観推の取組がジャパン・ツーリズム・アワード 2025 に入賞

⑤ 新規市場 アドベンチャー・トラベルの取組

新たなプレイヤーの出現

アドベンチャー・トラベルは東北の有する自然の体験や歴史・文化と相性が良い
アドベンチャー・ウイーク 2025 の開催を経て手ごたえを感じている

⑥ 新規市場 欧米マーケットへのプロモーション

東北に興味を持ってくれる欧米市場からの誘客はこれから注力すべき
旅行会社トップと自治体トップの会談等、新たな取組に着手した

⑦ 人材育成 フェニックス塾

若手人材の育成やネットワーク構築を目的として 10 年間継続実施

これまで 349 名の塾生を輩出してきた

(2) 東北域内のDMOの現状

① 域内 DMO の状況 54 法人

様々な経緯を持っており、東北でも多様なプレイヤーが出現してきている

② DMO の認定要件の変更、ガイドラインの見直し

- ・広域連携 DMO、都道府県 DMO、地域 DMO の 3 種類に
- ・DMO としての観光ビジョンや計画の策定
- ・KPI の追加

一人当たり旅行消費額、来訪者満足度、住民満足度、観光事業者の平均給与、等
難しい条件もあり DMO 認定を見送る DMO も出ると予測している

5. まとめ～エンディング

☆これからの東北観光の可能性

- ・東北の有する「気候」「自然」「文化」「食」などの多様性は今後さらに評価される可能性を持っている
- ・新しいプレイヤーも含め、これまで以上に様々なプレイヤーが連携していくことが非常に重要になってくる

＜広報担当より＞

今回の発行はモノクロでの印刷です。カラー版は JTB グループ OB・OG 会のホームページ <https://jtbob.com/> 内の、「東北支部⇒ニュースのたより」欄に UP しております。是非そちらをご覧ください。

なお、理事会報告に有りますが、来年の 4 月 1 日より今まで月 2 回程度メルマガを発信しておりましたが、4 月以降廃止となります。J T B O B · O G 会のホームページ内に、新たに東北支部独自のホームページが開設され、タイムリーに東北支部の案内・行事予定・各クラブ愛好会の募集・報告・写真投稿等々支部独自で発信出来る事となります。メールアドレスを登録されている方にはニュース等発信したら逐一メールで案内致しますので、乞うご期待ください。メールアドレス登録していない方は、是非広報担当までご連絡ください。

(こちらのページ切り取り又はコピーしてご利用ください / たより205号)

BOB会東北支部:JTBグループ応援運動紹介シート

(旧お客様紹介運動) よろしくお願ひ申し上げます。

(お申込み店へご提出の際は、ファクシミリはご遠慮ください。)

20 年 月 日

BOB会員氏名	電話番号
	()
所属地域部会名 (○で囲んでください)	
・青森あすなろ会 　・岩手やまびこ会 　・秋田こまち会 　・宮城地区 ・山形べにばな会 　・福島しゃくなげ会 　・その他 ()	
ご紹介内容 (○で囲んでください)	
ご旅行	ナイスギフト

ご旅行のご紹介		ご希望・条件など	
お客様名(団体名)			
ご出発日 年 月 日 日間			
取扱店舗記入欄(□に✓を入れてください)			
<input type="checkbox"/> エース	<input type="checkbox"/> ルック		人数 大人 名・小人 名
<input type="checkbox"/> 総合旅行	<input type="checkbox"/> 海外他社		
<input type="checkbox"/> 国内他社	<input type="checkbox"/> 海外グループ		ご旅行代金(総合計) 円
<input type="checkbox"/> 国内団体	<input type="checkbox"/> その他		

ナイスギフトのご紹介	金種及び包装のご希望
ナイスギフト購入金額 円	

取扱店のみなさまへ、お客様の旅行内容が確定した時点で、実績報告をお願いします。

JTB 店舗名	ご担当者名
実績報告先 J-web トップページ > 08 総務関連 > BOB会 JTBグループ応援運動 > 東北支部 JTBグループ応援運動 実績報告フォーム	

ご協賛企業

会員の皆様のご支援をお願いします

山形県/天童温泉
ほほえみの宿
滝の湯
TAKINOUYU HOTEL
023-654-2211

ISO14001認証取得
温泉露天風呂付客室
〒994-0025 山形県天童市鎌田本町1-1-30
<http://www.takinoyu.com/>



鳴子観光ホテル
TEL 0229-83-2333
〒989-6823宮城県鳴子温泉湯元

—MITOYA GROUP—



ホテルニュー水戸屋 茶寮宗園
ホテルニュー水戸屋アネックス
TEL 022-398-2301 TEL 022-398-2311
FAX 022-398-2242 FAX 022-398-2144



秋葉リゾート ホテル プレゼント
TEL 022-397-3111
仙台市太白区秋保町湯元字行沢 1-2

東京海上日動あんしんコンサルティング(株) JTB営業部

(旧社名)株式会社 JTBビジネスストラクスフォーム保険事業部

〒103-0027東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング8F

フリーダイヤル:0120-981-756

各種保険のお問い合わせ・お申し込みは、上記の営業部にて承ります。

株式会社 **JTB商事**

楽しい「時間」と「幸福」を、「感謝」の気持ちと共に贈る JTB ならではのカタログ式ギフト。

慶弔・ゴルフコンペ景品・お中元・お歳暮などにご利用ください。

7コース(3,600、5,600、10,600、20,600、30,600、50,600、100,600 円 税別)

お求めは TEL022-728-6466

たごもの撰華 JTB えらべるギフト



株式会社 JTB
仕入商品事業部 東北仕入販売部

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町 4-6-1 仙台第一生命タワービルディング 8 階

TEL : 022-711-8852

FAX : 022-711-8857